

役員会（要旨）

日時 平成26年10月9日（木）午前9時30分～午前10時30分

場所 学術情報総合センター6F 会議室

構成員 西澤理事長、柏木副理事長、桐山理事、宮野理事、安本理事、石河理事
藤野理事

出席者 大嶋副学長、井上副学長

【審議事項】

1 教育後援会の教育環境整備事業について

<事項区分>法人事項・大学事項

<所管理事等>桐山理事

<資料説明者>桐山理事

<概要>

正会員が保護者である教育後援会は、学生生活に密接に関連する事業を行うことを目的としている。今回、教育後援会が教育環境整備事業を始めることにあたっての了解を得ること。及びその事業の推進に関して、運営委員会を設立することについての審議。

<意見内容>

- ・大学として教育後援会に支援を要請する事業を整理したうえで、教育後援会に協力を要請する必要があるのではないか。
- ・全学共通教育エリア（旧教養地区）は来年度に緑化事業が予定されていることや、災害時の避難スペースになっていること等を考慮したうえで、全学共通教育エリア（旧教養地区）の長期的な計画が必要ではないか。
- ・学生がコンペに応募するために、全体スケジュール及びコンセプトを提示する必要がある。

<審議結果>

- ・法人側は大学サポーター事務局が窓口となる、合同運営委員会の立ち上げについて承認。
- ・なお、今後、大学から教育後援会に要請する予定の事業については、全体的な整備計画を示したうえで進めること。

【報告事項】

1 「平成 26 年度スーパーグローバル大学創成支援」事業について

<事項区分> 大学事項

<所管理事等> 桐山理事

<資料説明者> 中川国際センター所長

<概要>

「平成 26 年度スーパーグローバル大学創成支援」事業の採択結果について、国際センター所長から自己分析した内容を報告。

10 月末に文部科学省から不採択理由が送付予定であるため、学内の委員会等で早急に不採択理由を改めて整理したうえで、最終報告する予定である。

<意見内容>

- ・ 本学は今回の申請にあたり、学部学生の共通教育を重視したが採択に至らなかった。タイプ B で採択された公立大学の 2 校は単科大学である。タイプ B で採択された大学について、どのような点が評価されたのか分析していただきたい。
- ・ 不採択となった原因の分析には、事務職員も参画させていただきたい。
- ・ 今回の不採択原因をしっかりと見つめなおし、次のステップへ進めていく必要がある。